

池田小学校（寝屋川市）で避難所運営訓練を実施しました！

日時：2017年11月26日(日) (9:30~12:00)

場所：寝屋川市立池田小学校体育館

主催：池田小学校区地域協働協議会、摂南大学理工学部建築防災研究室

協力：寝屋川市

参加者：地域協働協議会(各自治会役員含む) 合計50名(8班構成)

ファシリテーター：建築学科性11名+教員1名(合計12名)

今回の見どころ

寝屋川市立池田小学校にて寝屋川市協力のもと避難所運営訓練HUG(ハグ)を実施します。HUGとは、静岡県が開発した避難者運営シミュレーションゲームで、各地で図上訓練として実施されています。今回は池田小学校区地域協議会(各自治会役員含む)に参加して頂き、地震災害時に実際の避難所となる池田小学校の図面を使用し、避難所開設から運営までの図上訓練を行います。当日は準備が早くに終わり時間が余ったこと、また、会場が非常に寒かったこともあり、池内先生が学生に「昨日の晩御飯は何？」など質問しました。そして場を和ました後、HUGがスタートしました。

プログラム実施風景



初めに摂南大学学生から趣旨説明をしています。すごく緊張しています。



最初は誰がどのように動けばよいのかわからなかったのか、緊張した雰囲気が始まりました。



だんだんゲームを理解してきたのか、身を乗り出し、積極的に意見交換している姿が見られるようになりました。



体育館、教室、運動場、それぞれの条件に適した所に避難者を振り分けています。



意見をたくさん交えているため、話がまとまらなく言い争いになることもしばしばありました。



最後に池内先生が昨年講演した内容をまじえて訓練のまとめをしました。

プログラム実施結果

参加者の方々は最初、「ペットの配置をどうしたらいいのかわからない」や「カードを配るのが早い」などのネガティブな発言をしていました。ですが、だんだんゲームを理解していき避難者を配置する人、避難者リストを作成する人など役割分担を行い積極的に取り組んでいました。訓練のまとめでは、「そこに配置したらよかったのか」など新たな気づきが出来た、とのご意見がありました。今回のHUGは初めて3回生が主体となる訓練で、私は緊張もあり、参加者の方に質問されてもうまく答えることが出来ませんでした。困っていると、4回生が代わりにうまく答えてくれたので、4回生のようにうまくファシリテートしたいと思いました。そのためには訓練の事前準備段階から内容を深く理解することが大事だと感じました。次からの訓練ではその点を踏まえて取り組み、参加者の方々に少しでも新しい気づきを持ってもらえるような活動にしていきたいです。